

新入職員紹介

**栄養課
管理栄養士
森川 友美**



(入職日平成27年2月1日)
栄養課主任、管理栄養士の森川友美です。以前は田鶴苑に勤めていましたが、今年2月より、桜ヶ丘でお世話になっています。特養と病院では食事内容や業務がかなり違いますが、早く仕事を覚えて役に立てるようにがんばりたいと思います。

**総務課
事務員
北村 優依**



(入職日平成27年3月23日)
最初は不安と緊張でいっぱいでしたが、周りの方々に助けられ、少しずつですが業務にも慣れ、任された業務に対しては積極的に取り組んでいます。これからもたくさん学んで、日々頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

**医事課
事務員
若林 亜依**



(入職日平成27年3月23日)
今年の春、専門学校を出て医事課で勤務させて頂いています。社会人としてまだまだ未熟で先輩スタッフに指導いただき毎日ですが、これからも笑顔で忘れず親切な対応で頑張っていきたいと思います。

**4階病棟
准看護師
田中 由記子**



(入職日平成27年4月1日)
4月から、4階病棟で勤務しています。3月に看護学校を卒業したばかりの私に総師長を始め、指導者の方々、スタッフの皆様は丁寧に教えてくれ、声をかけて下さいます。これから精一杯、応えていきたいと思っています。

**4階病棟
介護福祉士
杉本 健太郎**



(入職日平成27年4月1日)
4階病棟介護福祉士として配属されました杉本健太郎です。今はまだ分からない事も多く、先輩方にお世話になる事も多いですが、早く仕事に慣れるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

**地域連携室
社会福祉士
崎山 慎也**



(入職日平成27年4月1日)
4月から桜ヶ丘病院の地域連携室で勤務させて頂いております。社会福祉士の崎山慎也と申します。社会人6年目ですが、初心を忘れず、日々業務に携わりたいと思っています。よろしくお願い致します。

**医事課
事務員
中本 亜依**



(入職日平成27年4月1日)
患者さんや病院に来院される方々に、笑顔で丁寧な対応を心掛けたいと思います。まだまだ至らない点が多々ありますが、スタッフの皆様から様々な事を学び吸収して、自らの力として身につけていくよう努めますのでよろしくお願い致します。

**医事課
事務員
山本 あゆみ**



(入職日平成27年4月1日)
4月に総務課事務員として入職し、7月より医事課で勤務させて頂いております。仕事に慣れる前の異動もあり、まだまだ覚えるのに時間もかかりそうですが、少しでも早く慣れるように頑張っていきたいです。よろしくお願い致します。

医療法人 千徳会
桜ヶ丘病院

理事長 成川守彦 院長 成川暢彦
〒649-0304 和歌山県有田市箕島904
TEL:0737(83)0078 FAX:0737(83)0079
E-mail: sakura_2007@cherry-hill.or.jp
http://www.cherry-hill.or.jp



診療科目等

- 内科・腎臓内科・人工透析内科・呼吸器内科・胃腸内科・糖尿病内科・脂質代謝内科・神経内科
- 循環器内科・皮膚科・婦人科・眼科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科・甲状腺外科・禁煙外来
- 人間ドック・協会けんぽ管掌健診指定・各種基本健診
- 入院許可ベッド数 99床
- 一般病床:49床(特殊疾患病棟入院料1) 医療療養病床:50床(療養病棟入院基本料1)
- 腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名) (夜間透析実施中)

■医師診療担当表		月	火	水	木	金	土	
AM	外来	内科1診	西山	稲垣	稲垣	和医大 医師	和医大 医師	西山
		内科2診	水越	小田	合田	成川暢	甲斐濱(月1回) 和医大教授 赤水	
		内科3診		天津	神経内科 高	リハビリ 禁煙外来 西山		
		内科4診				合田		
	腹部エコー内視鏡	合田	合田	西山	西山	稲垣	交代制	
PM	腎センター 回診	AM	小田	成川暢	大矢	小田	小田	
		PM	和医大教授 重松		西山		小田	
	手術・PTA	小田	小田/成川暢	成川暢	小田/成川暢	小田	小田	

編集後記

残暑厳しい折、いかがお過ごしですか。さて、当院は6月28日に箕島駅近くに新築移転し、6月29日より新病院で診療を開始しております。医療を通じて地域の皆様の「生活の質」を良くすること、「地域を活性化すること」を目標に一層努力し励んでいきたいと思っています。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

広報企画委員会 田原千秋



医療法人千徳会

本部〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265
電話 0737-83-1000 FAX 0737-85-2640
●さくら訪問看護ステーション
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0077

社会福祉法人守徳会

- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911
電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1
電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2
電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- ありだ橋苑在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)
〒649-0315 和歌山県有田市山地57
電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640



6月29日より診療開始

「心装開店」



千徳会 理念と基本方針

千徳会理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

経営理念

「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」

「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」



(公財)日本医療機能評価機構認定病院
(一社)日本透析医学会 認定施設
(一社)日本アフレシス学会 施設認定病院

医療法人 千徳会
桜ヶ丘病院

在宅医療市民講座開催 (平成27年7月4日)



和歌山県在宅医療連携拠点事業の一環として第2回在宅医療市民講座を開催しました。今回は那賀地区で在宅医療や在宅での看取りに取り組んでおられる安川診療所の安川修先生を講師にお招きし「自分らしく最後まで生きるために～在宅看取りから学んだこと～」というテーマで講演をしていただきました。『今や大多数の方が病院で亡くなるという時代になっています。訪問看護や介護保険もないような数十年前に在宅で看取られていて、今なぜ出来ないのでしょうか。それはこの数十年で看取るという文化を失ってしまったからではないのでしょうか。在宅で看取るために本当に必要なのはシステムや社会資源ではなく、避けては通れない死についてそれぞれが知り、考えることです』と、重くなりがちなテーマの中、時にユーモラスに話され参加者は終始リラックスした表情で耳を傾けていました。今後も当院では住民の方々への情報発信としてこういった場を設けることで、医療や福祉従事者だけでなく、地域全体で在宅医療を考える環境を構築出来るよう取り組んでいきたいと思えます。(於:有田市文化福祉センター)



今年も多職種参加の研究発表会を開催し、各部門・委員会から8演題の発表がありました。最優秀賞に腎センター中畑ひろ子看護師の演題「透析患者が人生の最終段階まで自分らしく生きるために～エンディングノートから考える第一歩～」が選ばれました。また、特別講演として当院、神経内科(毎週水曜日)、和歌山県立医科大学 神経内科 高真守助教を招いて「認知症の正しい理解とその対応」をテーマにお話し頂き、より一層認知症に対する知識を深める事が出来ました。(於:橘家)

第39回 桜ヶ丘病院研究発表会 (平成27年8月1日)



今年も多職種参加の研究発表会を開催し、各部門・委員会から8演題の発表がありました。最優秀賞に腎センター中畑ひろ子看護師の演題「透析患者が人生の最終段階まで自分らしく生きるために～エンディングノートから考える第一歩～」が選ばれました。また、特別講演として当院、神経内科(毎週水曜日)、和歌山県立医科大学 神経内科 高真守助教を招いて「認知症の正しい理解とその対応」をテーマにお話し頂き、より一層認知症に対する知識を深める事が出来ました。(於:橘家)

今年も多職種参加の研究発表会を開催し、各部門・委員会から8演題の発表がありました。最優秀賞に腎センター中畑ひろ子看護師の演題「透析患者が人生の最終段階まで自分らしく生きるために～エンディングノートから考える第一歩～」が選ばれました。また、特別講演として当院、神経内科(毎週水曜日)、和歌山県立医科大学 神経内科 高真守助教を招いて「認知症の正しい理解とその対応」をテーマにお話し頂き、より一層認知症に対する知識を深める事が出来ました。(於:橘家)

医師紹介

内科

うへだ ようこ
上田 陽子 医師



【経歴】
平成25年3月 金沢医科大学医学部医学科卒業
平成25年4月 和歌山県立医科大学付属病院にて臨床研修
平成27年4月 和歌山県立医科大学付属病院 第一内科 学内助教

平成27年の4月より、桜ヶ丘病院の木曜日内科外来を担当させていただいております、医師の上田陽子と申します。健康診断や一般内科を中心に診療をさせていただいております。6月末から新しい病院になり、私自身も気持ちを新たに頑張りたいと思っています。

有田市の皆様のお役に立てるよう、皆様の健康を守っていただけるように、医療スタッフの皆様と力を合わせて診療に当たりますので、これからもよろしくお願い致します。

内科

つじ ともや
辻 智也 医師



【経歴】
平成25年3月 和歌山県立医科大学医学部卒業
平成25年4月 和歌山県立医科大学付属病院にて研修開始
平成27年4月 和歌山県立医科大学付属病院 学内助教

平成27年4月より桜ヶ丘病院にて金曜日の内科外来を担当させていただいている内科医の辻智也と申します。この恵まれた環境で、地域の方々の温かみを感じながら勤務できることは大変嬉しいことでありますし励みにもなっております。

患者さん一人一人を大切に、コミュニケーションを密にすることによって「治療」と「予防」の両面から健康管理の手助けができるように、これからも努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

腎臓内科(腎センター)紹介

生活習慣病や糖尿病患者の増加に伴い、透析治療が必要となる患者さんは現在も増加しています。また、日本全体の高齢化に伴い、透析導入時年齢の高齢化・維持透析患者さんの高齢化も進んでいます。

当院では、そういった慢性腎不全の患者さんに対し、外来での保存期治療から透析導入・維持期まで継続した医療を提供し、また、透析導入後はシャント閉塞や狭窄などのシャントトラブルにも常時対応出来る体制をとっています。また、LDL吸着などのアフエーシス療法も行っています。

当院腎センターの透析施行ベッド数は37床で、月・水・金は午前・午後の2クールに加え、昼間仕事を持たれている方にも治療を受けていただけるよう夜間透析も実施しています。また、火・木・土は午前の1クールで治療を行っています。更に、透析患者さんが、生き甲斐を持った生活を送ることができるよう、また、クオリティオブライフ(QOL)の維持・向上を図れるよう、さまざまな悩み事の相談やご家族の方々への支援など



透析室

多岐にわたり対応しています。

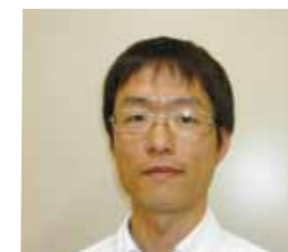
スタッフは、日本透析医学会認定医の常勤医師2名と正看護師・准看護師・臨床工学技士の計11名で、うち透析技術認定士の資格を有するスタッフは3名います。高度化する医療機器にも対応し、信頼度の高い治療・看護で患者さんに最適な治療が提供出来るよう、今後も、日々知識・技術の向上に努めたいと考えています。



腎センタースタッフ

神経内科

こう じんす
高 真守 医師

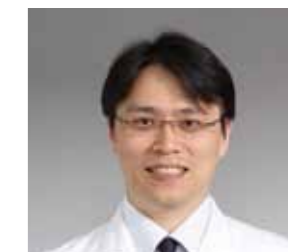


【経歴】
平成19年3月 和歌山県立医科大学卒業
平成19年4月 和歌山県立医科大学付属病院にて臨床研修
平成21年4月 和歌山県立医科大学 神経内科 学内助教
平成22年4月 和歌山労災病院 神経内科 嘱託医
平成23年4月 和歌山県立医科大学 神経内科 学内助教
平成27年4月 和歌山県立医科大学 神経内科 助教

平成27年4月から、桜ヶ丘病院にて水曜の午前診を担当しております、神経内科の高真守と申します。神経内科は認知症や神経難病から脳梗塞、頭痛、神経痛、筋炎などの幅広い疾患の診療を行っております。有田市ではまだ神経内科医が不足しているため、神経内科疾患患者さんの診療向上に少しでも手助けができるように微力ながら尽力させていただきたく存じます。これからも宜しくお願い申し上げます。

腎臓内科

おおや まさき
大矢 昌樹 医師



【経歴】
平成10年 3月 和歌山県立医科大学医学部卒業
平成10年 4月 和歌山県立医科大学付属病院 臨床研修医
平成16年 4月 和歌山県立医科大学付属病院 第3内科(腎臓)医員
平成16年10月 医療法人良秀会 藤井病院 腎臓内科医長
平成21年 4月 和歌山県立医科大学 腎臓内科・血液浄化センター 助教
平成25年 2月 和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座 講師
専門医資格 日本内科学会認定内科医
日本腎臓学会 腎臓専門医・指導医・評議員
日本透析医学会 透析専門医

平成27年4月より毎週水曜日午前の腎センターで勤務させていただいております大矢と申します。この地域の血液透析患者さんの一助になればという思いで、診療させていただきます。よろしくお願い致します。